

## 横断的基盤グループ

(基盤研究)

研究課題名	研究代表者
特定疾患の微生物学的原因究明に関する研究	宮崎 義継
新たな診断・治療法開発のための免疫学的手法の開発	小池 隆夫
HLA多型が寄与する自己免疫疾患の発症機序の解明	反町 典子

(社会医学研究)

特定疾患の疫学に関する研究	永井 正規
特定疾患患者の生活の質(Quality of Life,QOL)の向上に関する研究	小森 哲夫
難治性疾患克服研究の評価ならびに研究の方向性に関する研究	千葉 勉
重症難病患者の地域医療体制の構築に関する研究	糸山 泰人
特定疾患患者の自立支援体制の確立に関する研究	今井 尚志
難治性疾患の医療費構造に関する研究	荻野美恵子
難治性疾患に関する有効な治療法選択等のための情報収集体制の構築に関する研究	工藤 翔二

## 重点研究グループ

プロスタグランジン-12合成酵素遺伝子を用いた肺動脈性肺高血圧症に対する新規治療法の開発	福田 恵一
新規拡張型心筋症モデルマウスを用いた拡張型心筋症発症機序の解明	小室 一成
筋萎縮性側索硬化症の病態に基づく画期的治療法の開発	祖父江 元
ANCA関連血管炎のわが国における治療法の確立のための多施設共同前向き臨床研究	尾崎 承一
表皮水疱症の根治的治療法確立に関する研究	玉井 克人
プリオン病に対する診断・治療技術開発に関する研究	堂浦 克美
難治性血管炎に対する血管再生療法の多施設共同研究	池田 宇一
骨髄異形成症候群に対する病態解明・治療法の開発に関する研究	三谷 絹子
プリオン病2次感染に対する現実的滅菌法の開発研究	北本 哲之
黄斑変性カニクイザルを用いた補体活性抑制剤による加齢黄斑変性の予防・治療法の確立と情報収集解析システムの開発	岩田 岳
パーキンソン病および関連神経変性疾患の生前同意に基づく脳バンクの構築に関する研究	久野 貞子
炎症性腸疾患の画期的治療法に関する臨床研究	岡崎 和一
新規抗パーキンソン病薬ゾニサミドの神経保護作用に関する臨床研究	村田 美穂
特発性肺線維症の予後改善を目指したサイクロスポリン+ステロイド療法ならびにNアセチルシステイン吸入療法に関する臨床研究	工藤 翔二